

令和4年度地域包括ケアに資する地域リハビリテーション専門職認定研修会プログラム

	1日目(3/4・土)	講義テーマ	時間	講師	所属	講義内容(案)
A	9:00～9:45	地域包括ケアと地域リハビリテーションの概念	45分	松坂誠應 先生	長崎県リハビリテーション支援センター 長崎リハビリテーション病院	①リハビリテーションの考え方 ②地域包括ケアと地域リハビリテーションの概念の比較 ③地域包括ケアを支える地域リハビリテーション活動(自立支援と支え合いづくり)
B	9:50～10:35	市町における介護予防のあり方	45分	高柳公司 先生	長崎県リハビリテーション支援センター 池田病院	①介護予防・日常生活支援総合事業のあり方 ②地域リハビリテーション活動支援事業のあり方と実際 ③地域包括ケアを推進する事業と地域リハビリテーション活動との関係
C	10:40～11:25	介護予防と保健事業の一体的運営	45分	川口朋美 先生 戸井弘恵 先生	長崎県長寿社会課 長崎県健康増進課	介護予防と保健事業の一体的実施についての概要と長崎県の取り組みについて
D	11:30～12:15	通所リハビリテーションと自立支援	45分	佐藤紀 先生	長崎県OT士会 長崎リハビリテーション病院	①利用者の評価と目標設定(その人らしさの醸成と社会参加) ②自立支援の実際 ③介護予防通所サービスO型への支援
	12:15～13:00	休憩				
E	13:00～13:45	訪問リハビリテーションと自立支援	45分	尾崎武正 先生	長崎県PT協会 長崎北病院	①訪問リハビリテーションにおける自立支援の実際 ②利用者の社会参加に向けた取り組み
F	13:50～14:35	住民主体の通いの場の創設と地域ケア会議	45分	福田一子 先生	長崎市西浦上三川地域包括支援センター	通いの場の創設に向けた地域ケア会議の役割と専門職の活用
	45分		飯野朋彦 先生	介護老人保健施設にしきの里	住民主体の通いの場におけるリハ職の役割	
	90分		井口 茂 先生	長崎大学	ワークショップ 事例検討:地域支援事業の連動性を意識したケースマネジメント	

	2日目(3/5・日)	講義テーマ	時間	講師	所属	講義内容(案)
G		重度化防止と介護予防				
	9:00～9:45	①高齢者に多い疾患とリスク管理	45分	長崎県医師会 〇〇先生	長崎県医師会	①肺炎、心疾患、脳血管障害、熱中症等の概略と注意すべき症状や所見 ②リスク管理と緊急時の対応
	9:50～10:35	②認知症理解と早期発見のポイント	45分	中村 剛 先生	長崎県OT士会 小榎アスカ福祉会	①認知症の理解(中核症状と行動・心理症状など) ②HDS-R等の検査結果と日常生活上の問題 ③早期発見のポイント
	10:40～11:25	③嚥下障害と早期発見のポイント	45分	岡崎裕香 先生	長崎県ST士会 長崎リハビリテーション病院	①摂食嚥下障害の発生メカニズム ②嚥下障害の予防とリハビリテーション ③嚥下障害の早期発見のポイント
	11:30～12:15	④誤嚥性肺炎と口腔ケア	45分	長崎県歯科医師会 〇〇先生	長崎県歯科医師会	①誤嚥性肺炎の発生頻度の推移 ②誤嚥性肺炎の発生メカニズム ③誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア
	12:15～13:00	休憩				
	13:00～13:45	⑤サルコペニアと早期発見のポイント	45分	西岡絵美 先生	長崎県栄養士会 長崎リハビリテーション病院	①フレイルとサルコペニア ②サルコペニアの診断(簡単なセルフチェックを含む)と早期発見のポイント ③サルコペニアの予防と対策
	13:50～14:35	⑥転倒予防と早期発見のポイント	45分	平瀬達哉 先生	長崎大学	①転倒の原因 ②転倒ハイリスク者の早期発見のポイント ③効果的な転倒予防プログラム(主に運動プログラム)
H	14:40～15:25	災害支援	45分	旭 芳郎 先生	日本防災士会長崎県支部	①災害と福祉
I	15:30～16:15	新型コロナウイルス感染症について	45分	森内良三 先生	長崎リハビリテーション病院	①新型コロナウイルスの感染経路 ②新型コロナウイルスの感染予防の方法(特に通所系サービスでの予防) ③ワクチンの効果と副反応